



“歩行者天国”で豚レース 名ジョッキーも汗だく

8月15日は米代町通りで「歩行者天国」が行われ、真っ黒に日焼したチビッコや、付添いの父兄、帰省客がドット練り出し、終日、賑わいをみせていました。竹馬、ドジョウつかみ、ジャンケン大会と盛りだくさんの行事に子供は興奮気味。メインイベントの豚レースでは、150mのコースで6頭一斉にスタート。と思いきや逆走、座り込みで名ジョッキーを手こずらせ、遠まきに見守る観衆から声援と笑いがもまれていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

7月31日現在	(前月比)
総人口 25,336人	(1人増)
男 12,353人	(15人減)
女 12,983人	(16人増)
世帯数 7,246世帯	(3世帯減)

町臨時議会を開き

鷹巣小学校の建設に着手

58年7月の完成をめざし

八月十六日午前十時から、町臨時議会が開かれ、建設が予定されている鷹巣小学校と、中央保育園の工事請負契約の締結案が審議。全会一致で可決。保育園は明春、小学校は来年度の完成をめどに建設工事に着手されました。

総床面積は

七千四百九十平方メートル

鷹巣小学校は、校舎の老朽が著しく危険なこと、また、土地が借地であり、グラウンドなどが手狭まであることから、移転新築の計画を進めていきました。

町では、中岱地区（鷹巣字南中家下二十一ほか）に約三畝の用地買収のメドがついたことから、四月二十八日に町臨時議会を開催。議会の承認をえて、用地買収交渉が進められました。

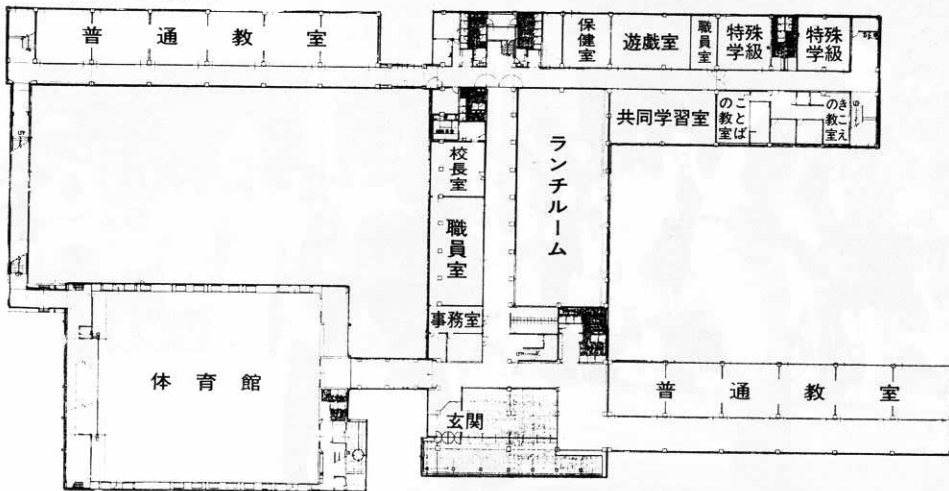
六月定例議会では、鷹巣小学校建設事業（二カ年継続事業総額十億四千四百八十八万四千円）の本年度分三億八千五百七十二万五千円の予算補正が行われ、八月九日、設計にもとずいて入札が行われました。

八月十六日開かれた、町臨時議会では、鷹巣小学校建設工事（本体電気設備、機械設備）の請負契約の締結について審議しました。審議の結果、全会一致で可決され、五十八年七月の完成をめざし二学期からは新校舎で勉強できるようにという計画から、直ちに学校建築に着手されました。

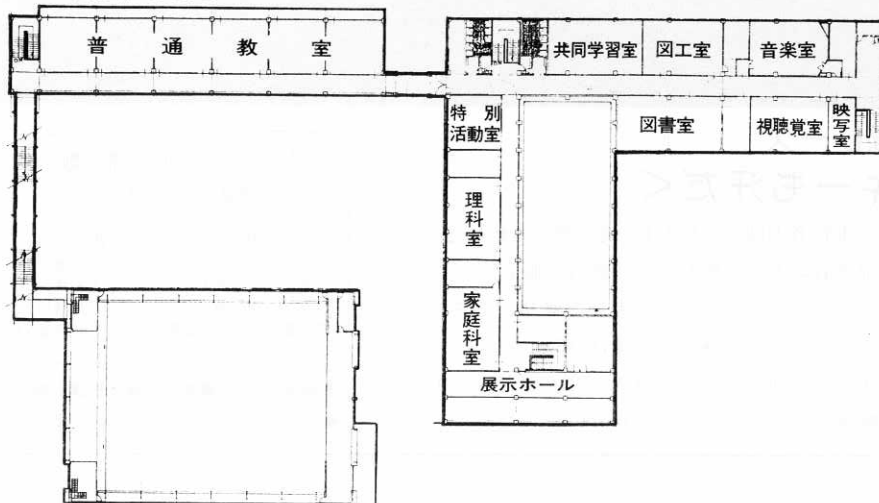
新築される鷹巣小学校は、二万九千四百七十一平方メートルの敷地に、校舎一階三千六百三十八平方メートル、

二階二千二百九十三平方メートルの計五万九百七十六平方メートル。体育館、千

1階平面図



2階平面図



五百四十四平方メートルで総床面積七千四百九十平方メートルとなります。

内訳は、普通教室が十八、特別教室が四（ことば、きこえ、特殊二）、共同学習室が三（一、二年生は遊技室、中、高学生は学習室）特別教室が七（家庭、音楽、視聴覚、図書、図工、理科、特別活動）

となっています。

全児童が

ランチルームで食事

校舎建築の特徴的なものは▽低学年は平屋（一階）校舎。▽吹抜のランチルームで、全児童が食



鷹巣小学校完成図

事できる。▽廊下は五層でフロアリング。▽児童が共同、協力の精神を培うため共同学習場を設置。▽特別教室には準備室を付設。▽体育館の床材は鷹巣体育館と同じ。▽屋根は長持するため亜鉛びき。▽風を防ぐため植栽を計画する。となつています。

また、補助対象は、当初現校舎木造部分が老朽(危険)校舎に認定され、補助率が三分の一、最近になって鉄骨部分が不適合校舎に認められ、補助率が三分の一となり、町費持出しが予定より大幅に下廻る見込みとなりました。

中央保育園も着工

明春完成の予定

臨時議会で可決された鷹巣小学校工事請負契約は次のとおりです。

- ▼工事名 本体工事 ▽工事額 七億九千三百万円 ▽請負者 古久根建設・鷹巣土建工業建設共同企業体・河田和二郎
- ▼工事名 電気設備工事 ▽工事額 八千万円 ▽請負者 東北電工鷹巣営業所・岩沢誠三
- ▼工事名 機械設備工事 ▽工事額 九千九百万円 ▽請負者 佐々木燃料・日通プロパン共同企業体・佐々木鉄男

※工期はいずれも五十八年七月三十一日まで。

今回の臨時議会には、中央保育園の新築にもなう工事請負契約も提案、可決されました。

同保育園は、大町十二番(旧金鷹跡地)の敷地三千九百七十四・六一平方メートルに、建築面積七百八十五・三五五平方メートルの鉄骨造平家建てを建築するものです。

内訳は、事務室、調理室のほか、乳児室、ほふく室、保育室は四部屋、遊戯室は百六十五・三三平方メートル、明るく広びろとしています。可決された中央保育園工事請負契約は次のとおりです。

- ▼工事名 建物工事 ▽工事額 六千九百万円 ▽請負者 畠山工務店・畠山光由
- (参考)
- ▼工事名 電気設備工事 ▽工事

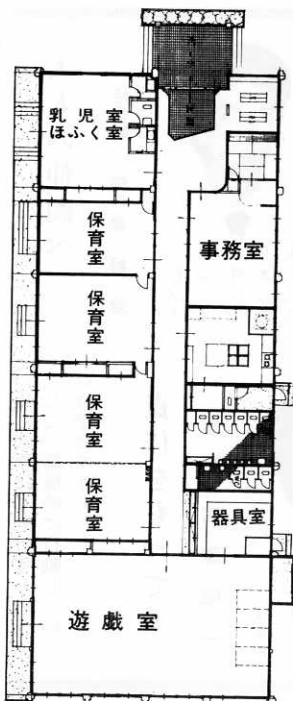
町長日誌

8月1日～8月15日

3日	交通安全母の会総会
4日	町民体育祭説明会
4日	摩当地区簡易水道新設工事起工式
5日	「秋田県と甘肅省」の友好提携調印記念祝賀会(秋田市)
6日	秋田県市町村公立学校施設整備期成会役員会(秋田市)
7日	広域圏組合施設視察 中国甘肅省長との会食
9日	秋田県消防補償等組合会(秋田市)
10日	道路整備促進緊急全国総決起大会(東京都)
11日	岩谷墓地入魂式
14日	おはよう野球北秋子選開会式
15日	成人式

※いずれも工期は五十八年一月二十五日まで。

平面図



新成人三百五十七人が

はたちの門出を祝う

「行動に責任をもつ」と力強く宣誓



朝から蒸し暑くうっとうしい、八月十五日午前九時二十分から中央公民館で成人式が行われました。服装の簡素化と、お盆で帰省される方が、参加しやすいようにということから八月に変更して、こゝとして十三回目を迎え、真夏の成人式がすっかり定着しました。

式典に三二六人参加

ことしの新成人は三百五十七人ですが、そのうち男百五十七人、女百五十九人の計三百十六人（八・三％）が出席して、多くの来賓から、はたちの門出の祝福を受けていました。

式典では、出川町長が「みなさんは安定成長時代に生まれ苦勞なしに育っているが、生活にリズムをもって躍進してほしい」と式辞を述べました。

村上議長は「はたちは人生の区切り、目標を定めて奮進してほしい」。成田純次県議は「世の中の矛盾に迎合することなく、現実を正しく見つめベストを尽くしてほしい」とそれぞれ激励のあいさつがありました。

その後、新成人に記念品として「スプーンとバターナイフ」がプレゼントされ、参加者を代表して浅村武則くん（向黒沢）、戸田幸子さん（脇神）が受けとりました。

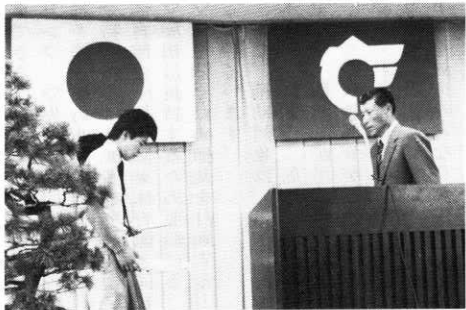
続いて、成人を代表して佐藤益雄くん（妹尾館）が「これからは権利の主張だけではなく義務を果



たして、平和な社会づくりに役立つ」と答辞をのべて式典を閉じました。

二人が体験発表

記念行事では、西根孝子さん（学生、弘前住）、三沢享くん（学生、東京住）、戸田幸子さん（会社社員、脇神）の三人が「成人になって思うこと」「家を離れてふるさとを思う」など体験をまじえた作文を発表



はたちの声 はたちの喜び

大人の仲間へ

住吉町 中島好彦



責任をもつて

品類 宮腰昭一



積極的に行動を

坊沢 佐藤明美



両親に感謝

田中 三沢洋子



生れから二十、積極性に欠けていた私、何をやるにしても人の力を頼ってばかりでした。しかし、成人式という日を境に大人としての階段を一步踏み出した今、これまで以上に視野を広げ自分への甘えを捨て、行動に自覚と責任を持てるよう努力していきたいと思ひます。また、自分なりに実社会を見

つめ、何事にもめげず一社会人として、積極的に行動していければ幸せです。責任をもつて、一年生として自分はまだ、二十歳の実感すらないが、仕事や実生活に対して責任をもち、社会に迷惑をかけるようにしたい。何事があつても一歩立ち止まつて考え、それから行動するよう心がけていかなければならぬと思ひます。とにかく責任感のある社会人として頑張りたい。

二十年間生きてきて、ここまで育ててもらった両親に感謝の気持ちでいっぱいです。成人になったからといって、明日から人間性が変わるわけではないけれど、いかに自分の個性を社会生活の中で、発揮でき

▶新成人の喜びもひとしお手をとり合ってフォークダンス



▶思い出がつきないパーティー



▶声高らかに合唱



歩行者天国で宣誓

表しました。
 このあと、五十四年度NHK全国青年の主張コンクールで東北代表となった、秋田市の村山陽子さんが「私の願い」と題して記念講演。生後まもなく脳腫瘍を患い、右半身が不自由でありながら、努力して普通高校に入学するまでの体験が述べられ「悔のないよう、常に完全燃焼させ、社会の荒波に立向ってほしい」と訴えていました。

までパレード。富山電気商會前で五人の代表が「地域や職場を明るくし、自分の行動に責任をもつよう努力します」と、力強く宣誓。その後、はたちの願いを書いた短冊を風せんにつけて飛ばしたり、フォークダンスを楽しんでいました。沿道の町民は、元気はつらつとした若人に、声援と拍手を送り新成人の門出を祝福していました。午後一時からは、記念パーティーを開催。クラス対抗、出身高校別の歌謡大会が行われたり、また、テーブルを囲んで、久しぶりの再会に、思い出話に花が咲き、楽しそうな歌声と笑い声が館内に満ちあふれていました。

判断できる目を

摩当 福原 稲子



「成人おめでとう」と言われても、実感は全くありません。

るかが重要だと思いません。いつだって、どこでだって一人で生きているのではないのだからもつと思いやりのある、そして自分の主張を持てる人間になるよう努力していきたいと思えます。

子供からの脱皮

脇神 戸田 幸子



「宣誓、私は、成人となるにあたって常に目標を目指し、そのための努力を惜しまず、心の大きな人間になることを誓います。」

を迎えたのか。「お前は、まだ世のなかを知らないからなあ」と、よく言われます。社会に出てもう二年。多少の子備知識はあったものの、私が考えているような、なまやさしいものではない。成人となった現在、もう一度自分を見つめ、社会に役立つ大人と言われるよう限らない努力をしたい。

ようやく二十歳

前山 野呂 義久



「私も、ようやく二十歳。周りの人から「お前も成人

「しつかりしなくては」と身をしめる一方、びくびくすることなく長いこれからの自分の人生のためにさまざまな事を充電し、何が悪いこと、何が悪いことなのかということ判断できる目を養っていききたいと思えます。

人間、常に前向きの姿勢が必要だと思えます。まして、人生の第一の節目ともいえるべき年齢を迎えたのです。子どもからの脱皮を計り、より大きく翼くときではありませんか。目標に向かって進む限り、進歩あることを信じて、大人としての道を歩みます。

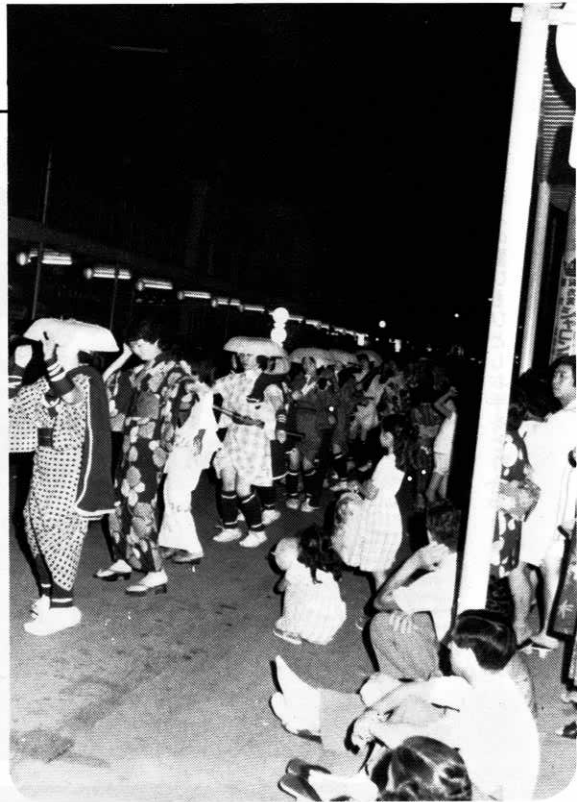
はたちの喜び はたちの声

お盆行事

ことしのお盆は、十五日の朝夕に雨が降ったものの、連日三十度を越す真夏日となり、ウチワ片手に水銀柱をにらめるといいうつとつしい日々となりました。

期間中は、祖先の霊を供養するため、古里を訪れた帰省客や、親類縁者が集まって、どここの家でも賑やかな会話が交わされていました。

町内では、お盆行事が開催され、十三、十四日は各地区で盆踊りを中心に、ふるさとま



▲ことしから仮装が復活し参加者もふえました(米代町通り)



「精霊燈ろう」で集落内を練り歩く子どもたち(摩当)



▲祖先の供養のため家族そろって墓参り(浄運寺)

◀ゲーム・生ビールコーナーで子供から大人まで楽しんだ大町納涼盆踊り

古里でむかえる 多様な

つり”を実施。十五日は米代町通りで“歩行者天国”が開かれ、タケウマ、スイカ割り、ジャンケン大会に子どもたちの人気が集中。「豚レース」では、逆走、座りこみする主役が大観衆は爆笑していました。

夜は、名物の「銀座通り盆踊り」が行われ、復活した仮装踊りに、職場や商店からおおぜい出場。涼を求めてつめかけた見物客から、盛んな声援をうけていました。



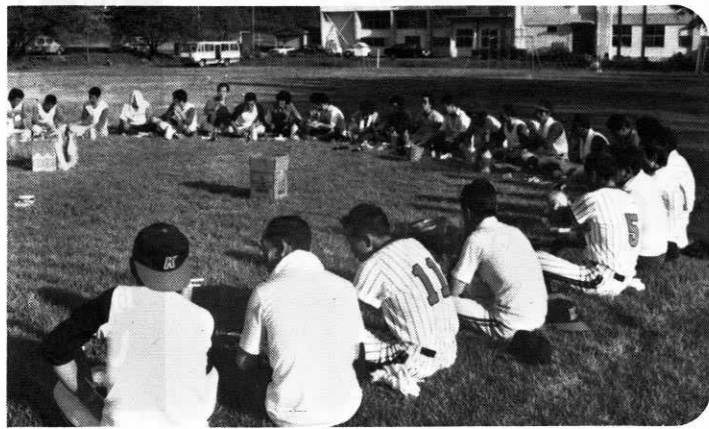
▲「歩行者天国」で楽しむ子どもたち（米代町通り）



14日から都会へUターンする家族づれが目立ちました。



▲むらの若者が伝統芸能「駒踊り」を披露（今泉）



▲竜森地区球技大会では試合終了後、縶子では1,500人が参加。大太鼓を繰り出して賑やかな“ふるさとまつり”を実施（縶子小学校）





第15回子ども会相撲大会

舟場A 5度目の優勝

個人・佐々木くん(3年の部) 2連勝

第十五回町内子ども会相撲大会は、八月八日鷹巣体育館で開かれ、団体戦で舟場Aが一昨年に次いで五度目の優勝を遂げ、個人戦では二年の部で大塚大くん(鷹舟)、三年の部で佐々木巨くん(沢藤)がそれぞれ優勝を飾りました。

同大会には、団体戦(三人)が六十五チーム、個人戦は、二年が七十一人、三年が六十七人参加。体育館にマット式の土俵を二つ特設して競技が行われました。

夏休みの恒例行事となった相撲大会には、応援にかけつけた父兄が、土俵上の豆力士に盛んな声援を送り、三十度を越す気温で館内は蒸し暑く、熱気が漂っていました。

団体戦の舟場A(先峰||中島則之、中堅||中島信行、大将||桜庭洋)は昨年、糠沢Aに五連勝をはばまりましたが、ことは夏休みに入るにすぐ練習を開始、決勝で旭町を2対1で破って雪辱を果しました。

また個人戦三年の部の佐々木くんは昨年に続いて二連勝でした。主な成績は次のとおりです。

- ◇団体戦(準々決勝)
 - こまどり 2-1 栄町A
 - 舟場A 2-1 糠沢一B
 - 太田 2-1 脇神A
 - 旭町A 2-1 杉の子
- ◇準決勝
 - 舟場A 2-1 こまどり
 - 旭町A 3-0 太田
- ◇三位決定戦
 - 太田 2-1 こまどり
- ◇決勝
 - 舟場A 2-1 旭町A

- ◇個人二年の部
 - ①大塚大(鷹舟) ②佐藤整(小森) ③柏木昌晃(舟場)
- ◇個人三年の部
 - ①佐々木巨(沢藤) ②渡辺守(沢藤) ③今野道文(ひかり)

エネルギー対策

保証制度

エネルギーコストの上昇に対処し、エネルギー使用の合理化、多様化を促進するため、省エネルギー施設や石油代替エネルギー施設の設置に必要な資金を融資します。

申し込み要領は次のとおりです。

- ▽保証対象者||県内において一年以上事業を営む中小企業者。
- ▽保証の限度||個人・法人は一億円以内、組合は二億円以内。
- ▽保証期間||十年以内
- ▽保証人及び担保||連帯保証人一名以上、必要により担保を徴求。
- ▽貸出利率||金融機関所定利率
- ▽保証料||年〇・八八%
- ▽返済方法||原則として割賦返済(据置期間を設けることができる)
- ▽申込受付場所||取扱金融機関
- ▽事務手続||融資を受けようとする者は、取扱金融機関並びに保証協会所定の申込書に「省、石油代替エネルギー施設の設置に関する計画書」を添える。
- ※くわしいことを知りたい方は、役場・商工観光課へお問い合わせください。

救急車からお願い

九月九日は、救急の日です。

住民の生命を守るため、救急車は日夜走っております。

この救急車を、いつでも必要な人が利用できるように、次の点を守ってください。

- ◆次のようなときに利用できます。
 - ▽火災、地震、暴風雨などの災害による傷病者
 - ▽交通事故、駅など屋外や公衆の出入する場所での傷病者
 - ▽屋内において生じた事故、たとえば、ガス中毒、熱傷、急病などで他に適当な搬送手段がない場合における傷病者。
- ◆次のような場合には使わないでください。
 - ▽緊急に搬送する必要のない傷病者
 - ▽タクシーやマイカーで搬送できる傷病者
 - ▽法定伝染病、精神病患者
 - ▽傷害のない単なる泥酔者
 - ◆救急車を呼ぶときは……
 - 一一九番が通じたら、次のことを知らせてください。
 - ▽連絡者の氏名と電話番号
 - ▽所在、目標、大きな建物、駅の場合は何番線ホームなど
 - ▽どのような事故か
 - ▽傷病者の数、性別、年齢など
 - ▽傷病者はどんな容態か、状況か
 - ▽かかりつけの病院名又は連絡のとれた病院名
 - ◆救急隊が到着するまでに、次のことを行ってください。
 - ▽応急手当
 - ▽かかりつけ医師への連絡
 - ▽保険証の準備
 - ▽救急車を誘導するための道路に出る
 - ◆救急隊が到着したら、次のことを話してください。
 - ▽救急隊が到着するまでの傷病者の容態
 - ▽傷病者のために行った応急手当の内容
 - ▽持病があればその病名

スポーツ少年団野球大会

中央が逆転で初優勝

第六回町内スポーツ少年団野球大会は、八月六、七の両日、鷹巣農林高校野球場で開催。中央スポーツ少年団が初優勝を飾りました。

同大会は、五年生以下を対象にするもので、二日から行われたスポーツ少年団野球教室の総まとめとして実施されました。

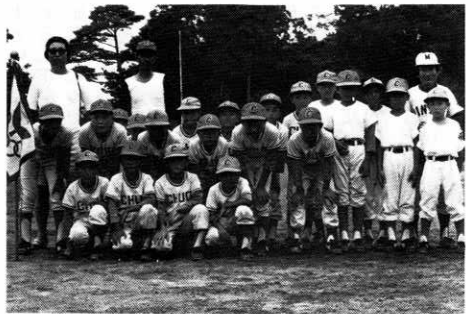
大会には、子鷹、西、綴子、東中央、南の六団が参加。技術的にはもう一度というところですが、ハッスルプレーが続出。会場につめかけた児童や父兄から、盛んな

声援が送られていました。

決勝は、中央と子鷹の対戦となり、手に汗を握る熱戦が展開。2-1とリードされた中央が、最終回に大量九点を挙げ逆転優勝しました。

試合の結果は次のとおり。

子鷹スポ少	4-1	南スポ少
綴子スポ少	19-3	西スポ少
子鷹スポ少	5-3	東スポ少
中央スポ少	9-3	綴子スポ少



▶初優勝した中央スポーツ少年団

〈決勝〉

中央スポ少	0	0	0	0	0	1	0	9
子鷹スポ少	0	0	1	0	0	0	1	1
								3 10

保健婦のそと

九月はガン制圧月間です

全国でガンのために死亡した人の数は、昨年、死亡原因の第一位となりました。町ではこれより二年早く、昭和五十五年に脳卒中を追い越し死亡原因のトップになっています。

がんは三十歳以降の働き盛りの年代に多いため家族全員の深刻な問題です。

部位別では男女とも胃ガンが首位を占め、男性では肺ガン、女性では乳ガンがこれに次いでいます。ガンの発生原因はいくつか解明さ

れ、長期多量の喫煙や食品添加物、化学工場を取り扱う物質等に対する注意が叫ばれています。

ガンの治療も日進月歩で早期に発見されるほど治癒率は高まり、胃ガンでは100%です。このように

研究が盛んに進められているガンで死亡することは現代では自殺行為であるときえ言われます。ガン

はかなり進むまで全く無症状であることもめずらしくありません。最近急上昇している肺ガンは、特に自覚症状の少ないものです。で

すからガンを発見するには無症状でも、毎年検診を受けることが大切です。

腹部の不快感、貧血や倦怠感、乳房のしこりや治りにくい傷、長く続く咳や痰などがあつたら特にいつものことと軽視せず積極的に検診を受けましょう。

毎年検診を受けている人の中に、いつも異常なしの結果だから一年ぐらい受けなくてもよい、と言う人がいますがガンはいつ発生するかわからないのです。一年に一度必ず検診を受け来年末まで安心した毎日を過ごそうではありませんか。

町職員資格試験

町職員採用資格試験を行います。受験希望者は、秋田県町村職員（上級、初級）採用統一試験要領により、受験申し込みください。

〔上級職員〕

- 1、採用予定人員 一般行政事務職員 若干名
- 2、受験資格 昭和28年4月2日から昭和36年4月1日までに生まれた者
- 3、試験日（一次）10月3日（日） 二次試験は一次試験合格者について通知します。
- 4、試験場 秋田県自治会館（県庁うら）
- 5、申込受付 9月1日（水）から9月17日（金）まで「勤務時間内」に役場総務課庶務係（二階）に申し込みください。

※住所要件（上級・初級とも）

- (1) 鷹巣町に住所（住民登録）を有している者。
- (2) 町外に就職または就学のため、鷹巣町から転出した者で、世帯主（両親等）が鷹巣町に住所（住民登録）を有している者

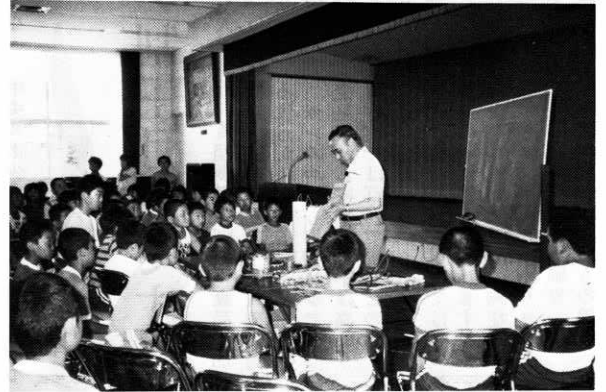
※受験申込用紙及び詳しくは役場総務課庶務係に問い合わせください。（☎2-1111）

〔初級職員〕

- 1、採用予定人員 一般行政事務職員 若干名
- 2、受験資格 昭和32年4月2日から昭和40年4月1日までに生まれた者
- 3、試験日（一次）11月7日（日） 二次試験は一次試験合格者について通知します。
- 4、試験場 秋田経済大学（秋田市茨島）
- 5、申込受付 9月25日（土）から10月12日（水）までの「勤務時間内」に役場総務課庶務係（二階）に申し込みください。

育てたいくふうする心

発明工夫教室



八月二日、九日、十七日と三回にわたって開催された中央公民館主催の発明工夫教室が終った。十分暇がある筈の長期の休みだがスポーツ行事や旅行で結構忙しく、ことしも二百八名の応募者があつたのに、実際に出席したのはその半数位であつた。学年別では三、四、五年生がそれぞれ三〇人位、六年生が二〇人、中学生は一人だけ。

講師は辻侑次郎(土産業社長) 齊藤睦雄(鷹巣精機専務) 五代儀日出男(鷹巣農協課長) 荒川園己(秋北電気専務) 長谷川正一(吉野学園指導員) 二階堂毅(南中学校教頭) 長岐純一(南中学校教諭) 出川長五郎(鷹巣中学校教諭・伊藤克男(同) 平田謙一(鷹巣小学校教諭) 佐藤

三七(理科センター) 館岡香織(南中学校教諭)と、それぞれその道の専門家で、熱心に指導をしておられた。

エジソンは天才でなかった

初日中央公民館で行なわれた開講式では、中島教育長が、「発明家エジソンを天才のように思う人が多いが、彼は何回も失敗を重ねながらもくじけずに研究を続けた人である」と激励、講師の辻侑次郎さんは、昨年の工夫展の作品などを示しながら、発想の仕方、用具の使い方について講義をされた。

二回目と三回目は、鷹巣中学校(綴子小、西小、東小の児童) 鷹巣小学校(鷹小、中央小) 南中

学校(竜森小、南小)と三会場にわかれて考えてきたことについての助言や、実際の製作実習をした。

発想が難しい

この教室に来る前に、予め調査用紙を渡して、①あなたはどんな作品を作ろうと思つていますか。②作品を作るために、自分で準備できない材料、道具がありませんかと問い、書いて持ってくるようにしてある。作品名について、二、三ひらつてみると、

▽ 手ぶくろがついているエプロン
▽ たんすの裏とかせまい所に落ちた物を取る機械
▽ 暑く自然に回るせん風機
▽ 水中魚型かいて中電灯
▽ ステッキ望遠鏡 などがあつた。

しかし、貯金箱・えんぴつつたて小物入れ、くずかごなど、発明工夫というより夏休み作品展に出品する工作が多く、発想の難しさを如実にものがたつていた。

学年の統一テーマ (今後の方向)

講師の先生方の反省では

▽ 学年ごとにテーマを与えてやつた方がよい
▽ 板と鉄板で何かつくれるかなどで、やってみてはどうか
▽ 材料や用具はこちらで準備して、長期休み以外の講座にした方がよい
▽ 教室では発想の仕方などを指導し、作業は家庭でやるようにしないと、時間がなくてとてもやり切れない、など、今後の方向について出された。

ふるさと人物伝

中嶋道枝

一九二五—一九七九



脇神公民館(生活改善センター) ホールの壁面に、「生活改善実行グループの「活動実績表」を図表化したものを掲示してある。これは、リーダー・中島道枝さんが、地域住民と共に、課題解決にとりくんできた偉大な足跡である。

十二人は、第一次から第五次まで(昭二七—四四) 改善計画を立て、まず、台所・寝室の改善から、家計簿・献立てを変え、地域全体の体質を変えたのである。

昭和四十四年八月二十二日、北海道東北地区を代表して「グループ活動が地域の生活改善に発展するまで」と題する彼女の発表は農林大臣賞と、毎日新聞の各賞賞を受賞した。

道枝は大正四年鹿角市小坂町の旧制中学教師の六番目の子として生まれる。女学校卒業後上京し、洋裁の勉強をする。昭和十二年、脇神の中島信義氏と結婚同十五年、夫と共に中国大陸に渡る。

昭和二十年代から三十年代にかけては、ようやく戦後の傷跡も癒えてくるが、旧来の習慣からくる問題が山積していた。

カヤぶき屋根の暗い農家のジメジメした万年床、栄養も休息も考えない主婦達は、働き疲れ若くして疲床につく人が少なくなつた。

昭和二十年、敗戦により引き揚げ、農村の荒廃に驚き、夫と共に農業を営みながら、生活改善運動にとりくむ。丁度そのとき、沢口では中島照氏の指導により婦人運動が進められており後女はその実践活動の中核としてはたっていた。

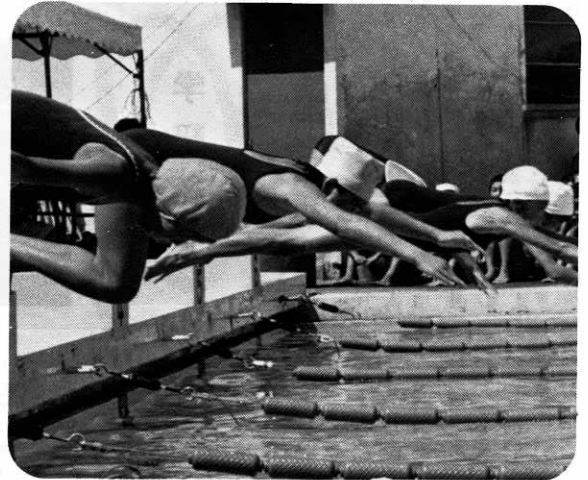
毎月の「青空市場」、仲間と合うことを欲ぶ「ねむの会」など、彼女の思想々は脈々と、現在の婦人活動に受け継がれ、今後の町づくりに、大きな役割を果している。昭和五十四年十月、彼女が亡くなられた時の法要はその意志をつぎ婦人会の手づくり料理であった。(資料 私の歩いた田舎道)

中央公民館長 長崎 久



九島氏「花シリーズ」で個展

「広報たかのす」にカットを協力いただいている、一線美術会運営委員・九島寮二氏（伊勢町）は、8月6日～8日までホテル松鶴で個展を開催。今回は「花シリーズ」と銘うってバラ、アジサイなどを素材にした油絵と水彩画が40点出品されました。なかでも、奥入瀬川の溪流をポロ布で描いた400号の力作「源遠長流」は、参観者の目を見張っていました。



チビッコスイマーが力泳

町内小学校の水泳大会は、8月18日午前8時半から鷹巣小学校プールで開かれました。町内7校から約250人の選手が参加。5、6年男女で、50、100mの自由型、平泳ぎ、背泳ぎの20種で、日頃の練習の成果を発揮しました。真っ黒に日焼けしたチビッコスイマーは、秋田県が生んだ五輪選手・長崎宏子に続けと、父兄の声援を受けてゴールをめざし力泳していました。



おはよう野球大会は、ことして15回目を迎え、参加チームも57チームとふくれあがりました。試合は5月1日から開始され、6ブロック、243試合を消化。8月1日から上位2チームによる決勝トーナメントが行われていましたが、9日の早朝、坊沢クラブ対鳳クラブの決勝戦となりました。結果は3対2で鳳クラブが逆転勝ちし、二年ぶり5度目の優勝を飾りました。

おはよう野球は鳳が制す



鷹巣地区交通安全協会では、交通事故の防止を呼びかけるため、このほど第二回立看板コンクールを実施。

各支部からアイデアを凝した立看板22点が児童公園前にならべられました。お年寄りや子供を事故から守る看板やシートベルト着用など、ドライバーや歩行者に交通安全を訴えていました。▽最優秀賞＝第一支部▽優秀賞＝第四支部、綴子支部でした。

看板コンクールで安全運転



公民館のついで

第一回鷹巣地区中・高生合同のソフトボール大会(主催・鷹巣町中央公民館)は、八月十五日鷹巣小学校グラウンドで、四チーム(松葉町、旧東仲通り、旧旭町、旧東横町)が参加して行なわれました。この大会は、青少年の健全育成



をめざす公民館事業の一環として次の三つの願いを込めて行なわれたものです。

①年齢の違う集団(たてわり集団)活動の訓練の場とした。

最近の子どもは、同年代の仲間としか遊べない傾向にあります。年齢が違うことから生ずる「がまんすること、めんどうみる」ことができないからです。とりわけ、中学生と高校生との交流の場が少なく、この溝を埋める機会にしたい、というのが今大会の大きなねらいでした。ただ、残念なことに、町内によっては、高校生がいなかったり、中学生が不足したりして、男子高校生三名、男子中学生四名、女子二名というチーム編成が出来なかつたことです。

会をつくって仲良くしよう」と、昨年八月に「大堤すみれ会」を誕生させました。いまでは、二十五人の会員が、集まることの楽しさを知り、育児やしつけの問題から、晩のおかずのことまで、話しがはずむようになりました。ことしは、環境整備に重点を置き道路沿の「プランタン」の花植えを実施しています。私たち若い母親の力で、地域を花で飾りたいという願いをこめて、これからも継続していくつもりです。

大堤若妻学級

近くに立派な集会所(綴子公民館)があるのに、いままで若い人たちのつながりも少なく、同じ地域に生活しながら、他人行義の生活であつたようです。

他町から嫁いで来た友だちと、笑いながら、離婚でもしないかぎりここで生活するんだから、何か

学級紹介

②親と子の交流(対話)を深める機会としたい。

町内・家族ぐるみの応援を呼びかけたところ、たくさんの方がかけつけ、わが子のプレーに一喜一憂する姿がみられ、交流を深める良い機会になったと思います。

③スポーツを通じた地域(町内)のコミュニケーションを、めざしたい。

住民の自治能力に支えられた地域づくり(コミュニケーション)は、公民館の究極のねらいです。スポーツの生活化を通して、地域の連帯・和・協調の意識が芽生えることを願っています。

今回は、四チームだけの参加でしたが、回を重ねることに出場チームが増え、その輪が全町に広がるようにしたい、と考えています。

なお、今回は、旭町チームが優勝し、公民館長杯が授与されました。

鷹巣町発明工夫展

小、中学生の創意・工夫による第2回鷹巣町発明工夫展が、下記のとおり開かれます。

多数ご観覧ください。

◆期日 9月4日(土)午前9時~午後5時
5日(日)午前9時~午後5時

◆会場 鷹巣町中央公民館

郷土史年表

(60)

西暦	昭和	代	事項
一九三九	昭和一四		国民精神総動員令の生活刷新強化で男子には断髪令が出され、女子のパーマネット禁止となる。
一九四〇	昭和一五		○白米禁止となる。 ○三月十日 北秋田郡事務所創立 初代所長 成田重三郎 任命 ○三月二十一日 七座小学校が道路愛護協会より表彰される ○四月一日 観音堂倍分教場が三学級となる。体操場に仮造作して教室に改造、教員 三名 ○四月二十九日 沢口小学校では、畠山忠光・中島照子両氏より寄贈の高野ひば四十本を土手に植樹 ○四月二十二日 義務教育国庫負担法公布により、小学校教員の俸給は、県から支給されることになる。(国はその半分を補助) ○五月十八日 綴子小学校春季体育大会を大堤中ノ倍運動場で開催 ○五月二十三日 沢口小学校 杉苗七百本植樹 ○六月十八日 竜森小学校々歌できる ○六月 見学・視察の修学旅行が一切禁止となる(十七年解禁) ○七月 観音堂倍分教場では、下恵土開墾の機械場を三五〇円で購入、改造して教員住宅とする。 ○七月二十四日 岩上夫美雄(東京出身、北海道総務部長)本県知事に任命 ○八月四日 七座小学校 土俵を構築 ○九月 鷹巣消費組合事務所開設 ○九月二十七日 日独伊三国同盟締結

次号につづく

みんなの広場



キリンソウ
 (ペニケイソウ科)
 岩地に生ずるが、庭草として多く見かける。
 (南小学校 島山益穂先生)

婦人と学習

元町加藤タケ50)



現在の日本は、経済大国となりま
 した。しかし、これまでの物質文明社会の影響か、利己主義の社会ともいわれ、青年の非行問題をはじめとして、いろいろの問題が山積みとなっております。
 これからの正しい社会づくりのためには、まず人間性の回復が、

一番の課題であり、私達婦人もそのための学習が必要であると思
 います。

私の住む町内では、明るい町づくりのために、広い分野にわたり、学ぼうということで婦人学級「た
 ちはな会」が結成されました。数人の呼びかけにより参加者が、八十名ののほりました。

私たちの町内には集会所もあり
 ます。公民館の力をおかりして、一人一人が心と体と頭にゆとりを
 持ち、学習活動をしようにしてい
 ます。

そして、非行問題(親子のあり
 方)、健康管理について、生活の
 合理化(ムリ・ムダ・ミエをなく
 すること)、不要品の活用、趣味

わたしのおとうさん

わたしのおとうさんは、こうじ
 げんばのかんとくをしています。
 いまのげんばは、せんだいです
 しことが、いそがしくって、とき
 どきしかいえに、かえってこれら
 れません。でも、かえってくるとき
 は、かならずおみやげをかってき
 てくれたり、いっしょにあそんで



広報のおおひら

子どもの食欲

「うちの子は
 食べなくて困る」
 という悩みは、一、二歳の子ども
 を持つ親からよく聞かれます。体
 重も以前ほど増えないということ
 が、心配に拍車をかけるようです

などを勉強したいと思えます。

更にまた、成人・婦人・青年、
 子供会などに連けいをとり、名称
 「たちはな」の木のように根も葉
 も茂った大木になり、実をみのら
 せたいものと願っています。

最近、多くの婦人団体がそれぞ
 れの目的をもって学習している中
 で、地域婦人の目標がぼやけてき
 て力を弱めているといわれていま
 す。

婦人会はあくまでも知的集団と
 して自らの教養を深めることを目
 標とし、社会的に地位が高まるよ
 う、学級をつくり、お互いに勉強
 し、励まし合いながら、明るい町
 内づくりにつとめようではありませんか。

くれるやさしいおとうさんです。
 わたしはそんなおとうさんが
 大すきです。



綴子小学校2年 高橋弘実

が、体重の増え方は、一歳以後は
 乳児期の半分以下で十分ですから、
 気にすることは無いようです。
 「食べない子」の多くに共通し
 ているのは、生活にリズムがない
 点です。食卓の時間だけでなく睡
 眠や外で遊ぶ時間なども不規則に
 ならないよう、ケジメのある生活
 を守らせましょう。

食べないからと、親が余り管理
 しすぎるのも子どもには嬉しくあ
 りません。
 親が楽しく、充実した食事をし
 ていれば、子どもも自然に食卓に
 興味を持ってきます。「食べない
 子」を我が家の食生活の鏡にして
 みることも必要でしょう。

たかのす文芸

手のひら

鷹巣中学校一年 三浦智子

手のひらは、いろいろな事をする
 沿筆を持って字を書いたり

物をつかんだり、いろいろな事をする

何十年も働いて、だんだん古くなって
 しわができる

産まれたばかりの時は、やわらかく
 小さく、かわいい
 物をつかむのにも精いっぱいだ
 でも、年がたつにつれて、大きくなり
 太くなり、しわができる

しわがあり、古くなった手は
 私達が知らない事を
 たくさん、経験している

手のひらを見て、いろいろな事を
 思い出すだろう

楽しかったこと、苦しかったこと
 いろいろなことを……

おしらせ



一級美術家連盟委員 九島素二氏

九月の健康相談

九月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、八日と二十二日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

フッ素イオンむし歯予防は、二日です。

時間は、午後一時半から三時まで。対象者は、満三歳以上の幼児で、おいでの際は母子手帳を忘れずにお持ちください。

妊婦健康相談は、六日と二十日です。

時間は、午前九時から午後三時まで。おいでの際は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、妊娠中の日常生活と栄養について、母乳栄養と妊娠中毒と、沐浴指導、分娩及産後の注意について。

時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

離乳食実習指導は、十六日、十七年二月生まれとなっています。

受付時間は、午前九時半から十時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

乳児健康診査は、十六日、十七年五月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時半まで。

三歳児健康診査は、九日、十四年七月、八月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時半まで。おいでの際は、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で

一歳六カ月児健康診査は、二日、五十五年八月から五十六年一月生まれとなっています。

受付時間は、午後一時から一時半まで。中央公民館ホールで行いますので、母子手帳と問診票を忘れずにお持ちください。

妊婦訪問

未熟児や異常児の出産を防ぐため、保健婦(助産婦)による妊婦訪問を行います。

九月は、▽三日、沢口、七日市地区、▽十日、栄、高野尻地区、▽二十四日、綴子地区となっています。

訪問時間は、午前九時から午後四時まで。

※旧鷹巣地区は、中央公民館保健室で行います。(第一、第三月曜日)

予防接種

生後二十四月から四十八カ月(五十二年九月十六日から五十五年九月十六日)までの出生者を対象に、百日せき、ジフテリア、破傷風の三種混合ワクチンの予防接種を行います。

接種は、鷹巣地区以外の方は十六日、鷹巣地区の方は十七日に行います。

受付時間は、午後一時から二時半まで。おいでの方は必ず母子手帳を持参ください。

結核検診

九月四日から十七日までの結核検診は、次の地域で実施します。

9月4日、川口、湯車(川口会館)、小ケ田(会館)、緑ヶ丘担

い手センター)、蟹沢(会館)

6日、松原(堀内信夫宅前)、田子ヶ沢(会館)、小田(会館)、

上町(児童館)、下町(センター) 7日、大堤(会館)、昭和(会館) 糠沢(会館)、太田(児童館)

8日、前野(会館)、大畑(会館) 二本杉(会館)、岩谷(会館)

10日、摩当(センター)、高野尻(会館)、掛泥(会館) 17日、向黒沢(山内宅前)、李岱(加賀昇宅前)、大沢岩坂(大沢会館) 田沢(会館)

停電のお知らせ

九月の作業停電は、次の地区です。

▽2日、坊沢地区、▽7日、材木町、▽8日、李岱、▽9日、中岱(消防署付近)、▽11日、田中、上野、▽13日、旭町(農林高校付近)、▽16日、今泉

※時間は、いずれも九時から一時まで。十三日は、一時から五時まで。

善意

▽セブン・ピーセスファミリー(会頭・茂内勇人)の方々から、チャリティーコンサートの収益金七〇、〇〇〇円 社会福祉のために、町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

慶弔だより

8月1日〜8月15日

- ▽今泉 簾内守さんから亡父 勝義さんの香典返し
- ▽根本屋敷 畠山文雄さんから亡父 国太郎さんの香典返し
- ▽黒沢 大川隆一郎さんから亡妻 秀子さんの香典返し
- ▽小森 近藤鶴松さんから亡母リエさんの香典返し
- ▽田中 九島友二さんから亡四男 敦さんの香典返し
- ▽大堤 小笠原与三郎さんから亡母スワさんの香典返し

- 誕生おめでとうございませす
- 加賀 望美(徳夫 三女) 藤 株
- 熊谷 智哉(吉弘 長女) 前山
- 前田 小也香(博也 二女) 掛泥
- 藤嶋 敬也(重光 二男) 住吉町
- 佐藤 浩樹(徳昭 二男) 新田中
- 浪岡 佳奈子(喜美雄 長女) 太田
- 長岐 貴弘(弘己 長男) あけぼの
- 中島 伸也(賢一郎 長男) 宮前町
- 久留嶋 悟(勉 二男) 岩 脇
- 二人の前送を祝福いたします
- 長 崎 鉄 正 七日市
- 神 馬 みや子 花園町
- 佐 藤 巖 むつ市
- 中 嶋 久美子 上野

おくやみ申しあげます

- 福岡 義助(78歳) 下町
- 小笠原与五(67歳) あけぼの
- 長谷川裕晃(69歳) 米代町
- 沢野 キヌ(78歳) 前山
- 佐藤 雄三(51歳) 岩谷